

武雄市議会

9月定例会

9月定例会は9月8日から29日までの22日間の会期で開かれ、市長提出議案32件のほか意見書2件、議員提出議案2件の計36議案の審議がなされました。また一般質問は19名の議員が4日間にわたり行いました。

〔条例議案〕

「武雄市水洗便所等改造資金融資あっせん及び利子助成に関する条例」は下水道処理等区域内において、下水道等に接続するために水洗便所等の改造工事を行う者に対し、改造資金の融資あっせん、利子助成を行うものです。

「武雄市公益法人等への職員の派遣に関する条例の一部を改正する条例」、「武雄市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例」、「武雄市立武雄市民病院の移譲に伴う特別措置に関する条例の一部を改正する条例」は、公益法人制度改革3法の施行に伴う条例の改正、「武雄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」は公庫の予算及び決算に関する法律の一部改正、「武雄市議会

議員の報酬及び費用弁償等に関する条例及び武雄市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例」、議員提出の「武雄市議会議務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例」及び「武雄市議会議規則の一部を改正する規則」は地方自治法の一部改正に伴う関係条例の改正です。

「武雄市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」は新たな診療科目を定めるとともに、医療法施行令の一部改正に伴うものです。いずれも原案どおり可決しました。そのほか専決処分の承認1件及び3件の報告がなされました。

〔予算議案〕

「平成20年度武雄市一般会計補正予算(第7回)」は、歳入歳出予算の総額に

歳入歳出それぞれ5億3002万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を202億562万7千円とするもので、原案どおり可決されました。

〔歳出予算の主な事業〕

- ◆ 公的介護施設等整備事業補助金 2900万円
- ◆ 省資源型施設園芸確立緊急対策事業補助金 1158万6千円
- ◆ 宮裾地区坑内水湧水対策事業 8726万9千円
- ◆ 障がい者自立支援法特別対策事業194万9千円
- ◆ 篤姫展(仮称)経費 261万8千円
- ◆ 九州新幹線建設負担金 18万円
- ◆ 中心市街地活性化支援事業補助金 33万1千円

〔歳入予算の主な事業〕

- ◆ 指定寄附金
- 木須三郎氏(山内町)から山内東小学校に50万円

株式会社中原鉄工所(北方町)から北方小学校に5万円、中学校に5万円
◆ 地域介護・福祉空間整備等施設補助金 2900万円

- ◆ 省資源型施設園芸確立緊急対策事業補助金 891万4千円
- ◆ 宮裾地区坑内水湧水対策事業・多久市管理基金より 8726万9千円

〔特別会計等予算〕

武雄市国民健康保険特別会計ほか5件の特別会計補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

〔特別委員会設置〕

平成19年度一般会計ほか12件の決算認定については、一般会計等決算審査(委員長・小池一哉)、特別会計等決算審査(委員長・末藤正幸)の2つの特別委員会が設置され、それぞれ

閉会中の継続審査となりました。

〔意見書〕

● 『住民本位の医療を求める意見書』は、①365日、24時間体制での救急車受け入れ体制の整備、②救急車で行かなくても、昼夜・深夜を問わない診療の実施を求めるもので、賛成多数で可決され、市長に提出されました。

● 『新たな過疎対策法の制定を求める意見書』は、旧北方町においては過疎地域の指定を受け、総合的な施策が実施されてきました。現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が平成22年3月末で期限を向かえる中で、新たな過疎対策法の制定を求めるもので、原案どおり可決され内閣総理大臣をはじめとする関係者宛て付されました。

問 議会事務局

(23)9411



担当：森